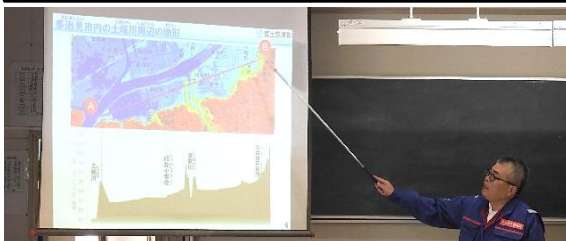


多治見市立昭和小学校で5年生理科の授業を支援しました



令和6年11月13日(水)、11月18日(月)に多治見市立昭和小学校5年生を対象に、理科の「流れる水のはたらき」の授業の支援を行いました。

1日目は、近年の大規模水害や東海豪雨の様子、水害に備えるための施設や流域治水の取組について説明を行いました。2日目は、多治見市の土岐川左岸ポンプ場や防災拠点で現場見学を行い、洪水時の施設機能や、川の流れるのはたらきについての理解を深めました。



川や学校周辺の地形の特徴、近年の水害、近くにある洪水に対する河川管理施設や流域治水について紹介(11/13)



ポンプ場について多治見市の施設管理者から解説



防災拠点などについてのクイズ



ポンプ場の機械の見学と解説



流入ゲートの見学と解説

土岐川左岸ポンプ場と防災拠点の現地見学(11/18)



防災拠点の消波ブロックの見学



流れる水のはたらきで、川の石がまるくなることを解説

11/18の現場見学を通して下記のような質問がありました。

- 監視カメラは動かせるのですか？
- 水中排水ポンプって何ですか？